

ハート・バリアフリー

倉吉市人権文化センター
☎ 22-4768/ ☎ 22-4901

No. 1

ハート・バリアフリーとは…

バリアフリーとは、「障害物がない状態」のことです。バリアとは、物理的な障害だけではなく、私たちの心（ハート）のなかにも偏見や差別といった形で存在します。

私たち一人ひとりがそういう心の垣根を取り払い、お互いの人権を尊重し合う社会を築くための心のあり方を「ハート・バリアフリー」といいます。

全市民で人権文化の花を

倉吉市は、平成元年に「人権尊重都市」宣言をし、平成6年には「倉吉市部落差別撤廃とあらゆる差別をなくする条例」を施行し、平成8年には「倉吉市あらゆる差別をなくする総合計画」を策定し、部落差別をはじめあらゆる差別の解消をめざして施策を進めています。

この総合計画は、「部落の完全解放の実現」「障害のある人の自立と社会参加の実現」「在住外国人の人権保障の実現」「先住民族の権利回復の実現」「身近な差別の解消の実現」「子どもの人権保障の実現」「高齢者の人権保障の実現」「男女共同参画社会の実現」を目的に8分野で構成されています。

これら8分野に関する情報を市民のみなさんに提供し、啓発資料として役立てていただくため、一部地域に配布していた「ハート・バリアフリー」と



「人権のまちづくり」の拠点 人権局

市報に掲載していた「部落解放シリーズ」を統合し、総合的な人権啓発資料「ハート・バリアフリー」として本号から市報に掲載します。

人権政策・啓発の拠点

「人権局」

市人権局は、第九次総合計画の「あらゆる差別をなくする人権の尊重」を基本理念とし、人権政策課・人権文化センターの2課体制で、人権に関わるすべての政策・啓発事業を関係機関・団体と連携しながら推進しています。

生活環境部人権局の連絡先

『人権政策課』

●人権同和対策係 ☎ 22-4891

●男女共同参画係 ☎ 22-4892

『倉吉市人権文化センター』

●人権文化センター ☎ 22-4768

☎ 22-4901

●さわやか人権文化センター

☎/☎ 22-2017

●やまびこ人権文化センター

☎/☎ 22-4265

●はばたき人権文化センター

☎/☎ 22-0232

●あたごふれあい人権文化センター

☎/☎ 22-5440

同和教育推進員

研修会のお知らせ

この研修会は、部落差別をはじめあらゆる差別や偏見をなくするため、市長から委嘱された倉吉市同和教育推進員が、各地域において同和教育の推進とその啓発を進めるための研修会です。

地域のリーダーとして、大切な役割を担っていただく推進員のみなさんは、ぜひ、ご参加ください。

とき…5月14日(土)午後1時30分

ところ…倉吉交流プラザ

内容…同和教育推進員の役割

町内学習会について

あいつぐ差別事象について

主な年間行事

5月 *倉吉市同和教育研究会総会

6月 *人権のために学ぶ同和教育講座 講師…桂 正孝さん

7月 *部落解放月間

*人権のために学ぶ同和教育講座 講

師…上杉 聡さん

8月 *第30回部落解放鳥取県研究会

会

9月 *第18回部落解放研究倉吉市女性集会 *人権のために学ぶ同和教育講座 講師…吉野 立さん

10月 *第17回全国生涯学習フェスティバル *人権のために学ぶ同和教育講座 (県外視察研修会・渋染一揆資料館など)

11月 *人権のために学ぶ同和教育講座 講師…未定

12月 *人権週間

1月 *倉吉市人権フェスティバル

詳細については、その都度紙面上あるいはチラシなどで、ご案内いたします。

また、人権文化センターのホームページでもご覧になれます。

これまで人権文化センター館報「ハート・バリアフリー」を愛読していただき、ありがとうございます。

また、配布などで自治公民館長さんには、大変お世話になりました。

多くのみなさんに読んでいただくために今回より市報人権啓発シリーズ「ハート・バリアフリー」として、あらゆる人権問題に関連した内容で、みなさんにお届けします。

どうぞご期待ください。

おれとお知らせ

おれとお知らせ

おれとお知らせ

おれとお知らせ

おれとお知らせ

おれとお知らせ

おれとお知らせ

おれとお知らせ

おれとお知らせ

おれとお知らせ

おれとお知らせ

おれとお知らせ

おれとお知らせ

おれとお知らせ

おれとお知らせ

おれとお知らせ

おれとお知らせ

おれとお知らせ

おれとお知らせ



第23回 アザレアのまち音楽祭 2005 開幕 コンサートスケジュール



約1カ月半におよぶアザレアのまち音楽祭2005がいよいよ開幕します。22公演のオープニングを飾るのは、アザレア室内オーケストラと、マリンバの米原慎吾さん、ピアノの中ノ森めぐみさんの演奏です。

	とき	コンサート	会場	入場料
アザレア旬間 5/8~17	5/8 (日) 14:00 ~	オープニング・コンサート アザレア室内オーケストラ演奏会	倉吉未来中心大ホール	700円
	5/11 (水) 19:30 ~	音楽映画の夕べ「チャイコフスキー」	倉吉交流プラザ視聴覚ホール	無料
	5/13 (金) 19:30 ~	大西瑞香箏曲演奏会	倉吉交流プラザ視聴覚ホール	700円
	5/15 (日) 11:00 ~	パープルタウン・コンサート 吹奏楽と民謡の集い	パープルタウン中央広場	無料
	5/17 (火) 19:30 ~	恩田千絵ソプラノ・コンサート	倉吉交流プラザ視聴覚ホール	700円
スミレ旬間 5/19~28	5/18 (水) 19:30 ~	曾田千鶴バイオリン・コンサート	倉吉信用金庫ホール	700円
	5/20 (金) 19:30 ~	音楽映画の夕べ ミュージカル「キャッツ」	倉吉交流プラザ視聴覚ホール	無料
	5/22 (日) 14:00 ~	米子マンドリンオーケストラ演奏会	倉吉交流プラザ視聴覚ホール	700円
	5/23 (月) 19:30 ~	西岡千秋・松本厚志ジョイント・コンサート	倉吉信用金庫ホール	700円
	5/25 (水) 19:30 ~	平野弘子ソプラノ・コンサート	倉吉交流プラザ視聴覚ホール	700円
5/28 (土) 19:30 ~	前田和代ピアノ・コンサート	三朝町総合文化ホール	700円	
バラ旬間 5/29~6/6	5/29 (日) 14:00 ~	打吹音楽倶楽部ブレーメン・コンサート	倉吉市関金都市交流センター	無料
	5/30 (月) 19:30 ~	吉田章一バリトン・コンサート「詩人の恋」全曲	倉吉信用金庫ホール	700円
	5/31 (火) 19:30 ~	光長真理恵ソプラノ・コンサート	倉吉信用金庫ホール	700円
	6/1 (水) 19:30 ~	野坂知子フルート・コンサート	倉吉交流プラザ視聴覚ホール	700円
	6/3 (金) 19:30 ~	新田恵理子ピアノ・コンサート	倉吉交流プラザ視聴覚ホール	700円
	6/4 (土) 19:30 ~	鶴崎千晴ソプラノ・コンサート	倉吉交流プラザ視聴覚ホール	700円
6/9 (木) 19:30 ~	辺見康孝バイオリン・コンサート	倉吉交流プラザ視聴覚ホール	700円	
ライラック旬間 6/9~20	6/11 (土) 19:30 ~	アザレア弦楽四重奏団演奏会	倉吉博物館	700円
	6/12 (日) 14:00 ~	倉吉リコーダー・コンサート演奏会	倉吉交流プラザ視聴覚ホール	無料
	6/14 (火) 19:30 ~	小椋順二ホルン・コンサート	倉吉交流プラザ視聴覚ホール	700円
	6/15 (水) 19:30 ~	音楽映画の夕べ「マーラー」	倉吉交流プラザ視聴覚ホール	無料
	6/17 (金) 19:30 ~	山城裕子ピアノ・コンサート	倉吉交流プラザ視聴覚ホール	700円
	6/18 (土) 19:30 ~	稲田真司とミュージック・ファクトリー	倉吉交流プラザ視聴覚ホール	700円
6/19 (日) 14:00 ~	ファイナル・コンサート合唱の祭典と野津美和子ソプラノ・コンサート	倉吉未来中心大ホール	700円	

※お問い合わせ先：アザレアのまち音楽祭 2005 事務局 ☎/☎ 23-6095 ホームページは <http://kura-azalea.hp.infoseek.co.jp/>

■ 前10時〜正午
■ 第1回開催日：6月8日(水)

童謡・唱歌やポピュラーソングなどをみんなで楽しく歌う市主催の「合唱サークル」がスタートします。歌が大好きな人、一緒に始めましょう。

■ 期間：6月〜平成18年3月
■ 毎月第2・第4水曜日 午前10時〜11時40分

※入場無料(整理券が必要)
※お問い合わせ先：倉吉打吹ライオンズクラブ(☎22-8805)

合唱サークル「たんぽぽ」へのお誘い

◆ 定員：70人程度
◆ 指導：吉田美保さん(歌手)
◆ 河本真優美さん(ピアノ)

今年「第九」の演奏会が倉吉で開催されます。今までに歌ったことのある人はもとより、初めての人も「第九」を歌うよい機会です。練習会に参加し、「交響曲第九番」のステージで「歓喜の歌」を歌いましょう。

○ 演奏日：12月18日(日)
○ 会場：倉吉未来中心大ホール
○ 発会式と第1回練習日：5月22日(日) 午後1時〜

○ 発会式会場：倉吉未来中心リハーサル室
○ 合唱団員参加費：四千元(大学生以下は無料)

※申込・問い合わせ先：第九倉吉公演事務局(☎22-1966)

倉吉打吹ライオンズクラブ 認証35周年記念・教育文化講演会が開催されます。ぜひ会場ください。

講演：「出会いふれ愛感動!」くみんなちがってみんないい

講師：丸山浩路さん(NHK 手話ニュースキャスター・講演パフォーマー)

とき：5月29日(日) 午前10時〜11時40分
ところ：倉吉未来中心小ホール

※申込・問い合わせ先：生涯学習課(☎47-1182) FAX 47-1180

今年「第九」の演奏会が倉吉で開催されます。今までに歌ったことのある人はもとより、初めての人も「第九」を歌うよい機会です。練習会に参加し、「交響曲第九番」のステージで「歓喜の歌」を歌いましょう。

○ 演奏日：12月18日(日)
○ 会場：倉吉未来中心大ホール
○ 発会式と第1回練習日：5月22日(日) 午後1時〜

○ 発会式会場：倉吉未来中心リハーサル室
○ 合唱団員参加費：四千元(大学生以下は無料)

※申込・問い合わせ先：第九倉吉公演事務局(☎22-1966)

◆ 定員：70人程度
◆ 指導：吉田美保さん(歌手)
◆ 河本真優美さん(ピアノ)

今年「第九」の演奏会が倉吉で開催されます。今までに歌ったことのある人はもとより、初めての人も「第九」を歌うよい機会です。練習会に参加し、「交響曲第九番」のステージで「歓喜の歌」を歌いましょう。

○ 演奏日：12月18日(日)
○ 会場：倉吉未来中心大ホール
○ 発会式と第1回練習日：5月22日(日) 午後1時〜

○ 発会式会場：倉吉未来中心リハーサル室
○ 合唱団員参加費：四千元(大学生以下は無料)

※申込・問い合わせ先：第九倉吉公演事務局(☎22-1966)

倉吉打吹ライオンズクラブ 認証35周年記念・教育文化講演会が開催されます。ぜひ会場ください。

講演：「出会いふれ愛感動!」くみんなちがってみんないい

講師：丸山浩路さん(NHK 手話ニュースキャスター・講演パフォーマー)

とき：5月29日(日) 午前10時〜11時40分
ところ：倉吉未来中心小ホール

※入場無料(整理券が必要)
※お問い合わせ先：倉吉打吹ライオンズクラブ(☎22-8805)

◆ 定員：70人程度
◆ 指導：吉田美保さん(歌手)
◆ 河本真優美さん(ピアノ)

今年「第九」の演奏会が倉吉で開催されます。今までに歌ったことのある人はもとより、初めての人も「第九」を歌うよい機会です。練習会に参加し、「交響曲第九番」のステージで「歓喜の歌」を歌いましょう。

○ 演奏日：12月18日(日)
○ 会場：倉吉未来中心大ホール
○ 発会式と第1回練習日：5月22日(日) 午後1時〜

○ 発会式会場：倉吉未来中心リハーサル室
○ 合唱団員参加費：四千元(大学生以下は無料)

※申込・問い合わせ先：第九倉吉公演事務局(☎22-1966)

倉吉打吹ライオンズクラブ 認証35周年記念・教育文化講演会が開催されます。ぜひ会場ください。

講演：「出会いふれ愛感動!」くみんなちがってみんないい

講師：丸山浩路さん(NHK 手話ニュースキャスター・講演パフォーマー)

とき：5月29日(日) 午前10時〜11時40分
ところ：倉吉未来中心小ホール

※入場無料(整理券が必要)
※お問い合わせ先：倉吉打吹ライオンズクラブ(☎22-8805)

合併記念式典開催5 / 21

3月22日の合併により関金町を温かく迎え入れることができました。地域と心の垣根をすべて無くし、地域の一体化を成し遂げるため、新市の市民の皆さんと渾然一体となって新生「倉吉市」の誕生を祝い、記念式典を開催します。併せて市民の皆さんによる芸能文化フェアも開催します。皆さんふるってお出かけください。

■日時・5月21日(土)

午後1時30分～5時(1時開場)

■場所・倉吉未来中心大ホール
 ■次第・①記念式典 午後1時30分～2時30分 ②市民芸能文化フェア 午後2時50分～5時

講演 「倉吉・関金新発見」

歌舞伎 関金ごも歌舞伎

太鼓 打吹童子ばやし

吹奏楽 河北中吹奏楽

踊り 田植唄踊り

伝統芸能 さいこいさし

高城牛追い掛け節

ほか

詳しくは、次号でお知らせします。

※問い合わせ先…企画課(☎22-8161 / FAX22-8144)

デザイン研究会報告(第二回)

◇研究会では市民参画条例について研究しています。その研究の過程を委員の発言を紹介し報告します。

○市民の参画というを広げていかなければならない。○市民参画という理念が抽象化され、話がわからなくなる。○具体的な市民参画をどういう場合にするのかということ議論しながらやっていく。参加手続の詳細まで決めることができたら大成功だと思ふ。

○全国には例として一見立派なものがあるが、こういうものはプレゼント型なのか、住民の戦いの蓄積によってつくられた自主法なのか気になる。それと実践の経過も知りたい。財政危機で突然に協働、市民参画がプレゼントされたような気がする。絵に描いた餅のようだ。要するに我々が足で稼がないといけないということだ。汗をかき、知恵を出すというに尽きる。そういうことがお互いに確認でき、共通認識にできればそれもいい。基本的な考え方がきちんと確認できればいい。○市民に浸透していい。市民の間から沸きあがってきた条例が一番いい。しかし、現実論としてはそこまでいかない。どうしてもプレゼン型になってしまう。プレゼンも市民に浸透するやり方を考えていかなければいけない。それもこの研究会のテーマだ。裾野

を広げる。○何のための市民参画条例か、市民共通の理念が必要。それと、市民が経験則、知恵、汗を出し、そういうものと行政が合体して倉吉の個性をつくるようにする。宝塚市のような住民本位の市であるが、あそこまでいく風土は3年、5年ではできていない。倉吉がそういう理念のもとに市民と行政と一緒に、補完しあう参加型の条例という規範をつくる。○倉吉市が抱える問題

について、市民の総意がルールに従って、時点、時点で参画できるようにする。○参画型というのは裾野を広げていかなければならない。一部者が決めるというのでは通用しない。本場に皆が倉吉を変えようということになっていかなければならない。○どういふふうにかないといけない。○どういふふうにかないといけない。○どういふふうにかないといけない。○どういふふうにかないといけない。

協働するの、協働できない部分もある。それをシステム化しないといけない。協働したい部分をたくさん出していく。本気で協働しようと言っていると、行政は引いてしまう。だから条例が必要だ。倉吉に住んでいる人たちが本場にキラリと光ると思っているのか。思っていないとすれば何故なのか。こうなりたいたいと思っている。そこで自分たちが参加すれば少しは良くなっていく。そういう市民の意見を集めるようなチャンスをつくる。○市ホームページ (http://www.city.kurayoshi.tottori.jp) で詳しい会議室を閲覧いただけます。研究会の委員は常に募集中です。また、市民参画・協働について、意見をお寄せください。 ※問い合わせ先…市民参画課 (☎22-8159 / FAX22-8144)

「やって文化！見て文化！」

倉吉女声合唱団

昭和56年2月に「おかあさんコーラス大会」に参加しようと倉吉女声合唱団を結成し24年目を迎えました。女声3部合唱で団員30名です。毎年県のおかあさんコーラス大会に参加。最近では平成15年8月の全国大会に鳥取県代表で参加、滋賀県のびわ湖ホールの大きなステージで「三朝小唄」を歌い全国に鳥取県中部をPRさせていただきました。

5月8日から始まる『アザレアのまち音楽祭』にも毎年参加して楽しんでいます。わが団の参加はファイナルコンサートの6月19日(日)です。みなさんのお越しをお待ちしています。

連絡先：代表 小谷 (☎23-1773)



倉吉女声合唱団

倉吉市の文化団体を紹介します
 ～今回のキーワード：アザレアのまち音楽祭～

混声合唱団みお

混声合唱団みおは、昨年12月に30周年の記念演奏会を開きました。混声合唱ですから女声2パートと男声2パートで



編成されます。4パートの声が一つになると響きはとても美しく聞こえます。今は6月19日(日)『アザレアのまち音楽祭』で歌う「海のディベルティメント」という曲を練習しています。ぜひお越しください。

また、一緒に歌ってくださる人を募集しています。連絡先：事務局 佐々木 (☎22-8551)

国際ソロプチミスト倉吉 図書券をいただきました

4月14日(木)、国際ソロプチミスト倉吉から倉吉市立図書館に100万円分の図書カードの寄付をいただきました。同会では認証25周年記念事業として、図書館の児童図書を充実させ、子どもの読書推進、健全育成に役立てるよう寄付されたものです。

図書館では、これをもとに館内の児童図書を充実させるとともに、平成17年度から学校向けセット貸出(クラスごとに長期貸出)を実施し、朝の読書や総合学習に役立てていく予定です。



長谷川市長へ図書券を贈呈される国際ソロプチミスト倉吉のみなさん

今回の合併の目的の基本は、公共サービスを地域で供給する担い手と

短い桜の季節が過ぎると周辺には若葉、青葉が芽吹きました。新市も、役所同士、そして職員も、古くからの顔なじみであったかのように静かに滑り出しています。

過日、民生、児童委員会の合同総会が開かれた折、関金町出身の委員さんから、こんなに大勢の会に出てと遠慮気味のあいさつがありました。が、少しもそんな気持ちは必要ありません。

なれるよう「権限に見合う規模」を、市が備えることにあります。その意味で、どちらも欠けてはいけない構成要因であるからです。

そして今、県内の市長村は、三十九から二十となりました。私はつくづく、自治の基礎を作るうえで今回の合併を喜び、新市への期待と責任において自覚を促しています。そんな気持ちから小学校、中学校ともに入学式は関金に出席いたしました。

四月二十五日には、関金町選出の議員さんも加わって、初の臨時議会となりました。その冒頭、本日より、これまでの旧地域的観点からではなく、新市、全市の見地から見つめていただくことを切に願いますと訴え、コミュニティの語願である「共に住み続けるために私たちができること、しなければならぬこと」という気風に満ちあふれた地域社会を築いていくため、市民の皆様のご協力をお願いしますととも呼びかけました。

共に住み続けるために

倉吉市長 長谷川 稔



谷口ジロー『遙かな町へ』小学館

喫煙、肺を自虐する行為

国際交流員 韓 召眞 (ハンソクジン)



5月31日は88年に世界保健機構(WHO)が定めた「世界禁煙の日」です。喫煙は自分の健康だけではなく、他人の健康にも悪影響を与えるということ

で、最近、世界各国で禁煙キャンペーンが展開されています。

04年5月19日にWHOが発表した「アジア圏の喫煙率調査」によると、韓国男性と女性の喫煙率はそれぞれ64・8%と5・5%、日本の男性と女性の喫煙率はそれぞれ47・4%と11・5%でした。

多くの韓国男性は新年になると、禁煙を計画しますが、3日坊主で終わることが茶飯事です。しかし、今年は禁煙に成功した人が増えているそうです。05年4月現在、去年の年末に比べて、男性喫煙者の9・7%がタバコをやめたのですが、それは、年末に行われたタバコの値上げと保健福祉部(日



韓国保健福祉部の禁煙キャンペーン広告

本の厚生労働省)の禁煙キャンペーンのテレビ広告のおかげだそうです。

禁煙キャンペーンの内容を簡単に紹介しますと、1人の男性がマンホールに頭を突っ込み有毒ガスを吸います。しばらくしてから男性の顔はすすりだけになり、男性は有毒ガスで苦しみます。最後に「喫煙、肺を自虐する行為」という字幕が出ます。この広告を見た多くの喫煙者は、怖くてタバコが吸えないと言います。

禁煙活動は北朝鮮でも行われているらしく、北朝鮮の月刊大衆雑誌「千里馬」の04年10月号で、「タバコ1本は人間の寿命を5分30秒縮ませ、15箱吸うと寿命が一日短縮される」と紹介しています。